

# 神戸市会だより

ホームページでは神戸市会の最新情報をご覧ください。

神戸市会 検索

2019年  
平成31年

2月

No.  
200

発行：神戸市会事務局  
〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1  
☎(078) 322-5853 FAX(078) 322-6170  
■神戸市会だよりは年4回発行します。  
(次回は5月号)  
神戸市広報印刷物登録 平成30年度第38号-4  
(広報印刷物規格 A-1類)

## 平成29年度各会計 決算を認定しました。

平成30年第2回定例会11月議会が11月28日から12月7日まで開かれました。

9月議会から審査を継続した平成29年度決算及び関連議案は、ヤミ専従問題に関する第三者委員会の報告を受け、12月3日の決算特別委員会で各会派の代表者による質疑などを行い、12月6日の本会議で附帯決議を付してすべて認定・可決しました。

また、平成30年度補正予算・条例改正などの議案(市長提出28件)も、12月5日の本会議で可決しました。

決算特別委員会での質疑の様様や附帯決議の内容、本会議で可決した主な議案については、4面をご覧ください。

## 平成30年 第2回定例会市会 (11月議会)の動き

本会議	11月28日	●30年度補正予算などの議案の提案・質疑 ●議員提出議案の提案	決算特別委員会	12月4日	●各会派の意見表明
	常任委員会	11月29日・30日	●30年度補正予算、議員提出議案などの議案および請願・陳情の審査	本会議	12月5日
決算特別委員会	12月3日	●質疑 4面でご紹介	本会議	12月6日・7日	●29年度決算および関連議案の討論・採決 ●一般質問 2・3面でご紹介 ●閉会

平成31年第1回定例会市会(2月議会)について  
平成31年2月12日(火)から3月20日(水)まで開かれます。

## 2月議会に向けて

平成31年度予算審議(2月議会)に向け、引き続き全力で取り組んでまいります。

東灘区	上島 寛弘 (自由民主党)	浦上 忠文 (無所属)	北川 道夫 (公明党)	外海 開三 (日本維新の会)	高岸 栄基 (共創・国民民主)	長瀬 たけし (自由民主党)	西 ただす (日本共産党)	松本 のり子 (日本共産党)	安井 俊彦 (自由民主党)	灘区	味口 としゆき (日本共産党)	諫山 大介 (共創・国民民主)	
	小林 るみ子 (新社会党)	高瀬 勝也 (公明党)	永江 一之 (こうべ市民連合)	吉田 健吾 (自由民主党)	あわはら 富夫 (新社会党)	大前 まさひろ (日本共産党)	沖久 正留 (公明党)	河南 ただかず (自由民主党)	平木 博美 (こうべ市民連合)		三木しんじろう (日本維新の会)	兵庫区	大かわら 鈴子 (日本共産党)
中央区	新原 秀人 (共創・国民民主)	菅野 吉記 (公明党)	平野 昌司 (自由民主党)	守屋 隆司 (自由民主党)	北区	朝倉 えつ子 (日本共産党)	池田 りんたろう (こうべ市民連合)	植中 雅子 (自由民主党)	金沢 はるみ (日本共産党)	五島 大亮 (自由民主党)	堂下 豊史 (公明党)		徳山 敏子 (公明党)
	坊 やすなが (自由民主党)	山本 のりかず (日本維新の会)	かわべ 宣宏 (自由民主党)	北山 順一 (自由民主党)		軒原 順子 (公明党)	平井 真千子 (自由民主党)	森本 真 (日本共産党)	須磨区	安達 和彦 (自由民主党)	大井 としひろ (こうべ市民連合)	住本 かずのり (日本維新の会)	松本 しゅうじ (無所属)
長田区	向井 道尋 (公明党)	むらの 誠一 (自由民主党)	山本 じゅんじ (日本共産党)	垂水区	赤田 勝紀 (日本共産党)	今井 まさこ (日本共産党)	大澤 和士 (公明党)	岡田 ゆうじ (自由民主党)		川内 清尚 (こうべ市民連合)	川原田 弘子 (こうべ市民連合)	しらくに 高太郎 (自由民主党)	平野 章三 (無所属)
	壬生 潤 (公明党)	岩田 嘉晃 (こうべ市民連合)	黒田 武志 (日本維新の会)		佐藤 公彦 (自由民主党)	高橋 としえ (日本維新の会)	林 まさひと (日本共産党)	藤本 浩二 (公明党)	坊池 正 (自由民主党)	前島 浩一 (共創・国民民主)	山口 由美 (自由民主党)	山下 てんせい (自由民主党)	吉田 謙治 (公明党)
西区													

# 本会議での一般質問から

12月6日・7日の本会議では一般質問が行われました。その主な内容をご紹介します。  
(一般質問の録画映像は神戸市会ホームページでご覧いただけます。)

神戸市会 中継 検索



質問した議員

- 自由民主党・・・岡田ゆうじ・上島寛弘  
河南ただかず・佐藤公彦
- 日本共産党・・・林まさひと・朝倉えつ子

- 公明党・・・大澤和士・堂下豊史
- こうべ市民連合・・・川内清尚・永江一之
- 日本維新の会・・・住本かずのり

- 共創・国民民主・・・高岸栄基
- 新社会党・・・あわはら富夫

## まちづくり

### 都市計画道路の整備 自 佐藤議員

**Q** 岩岡神出線における岩岡のバイパス区間や玉津大久保線は、いずれも地元から早期整備が望まれている。現在の進捗状況を伺いたい。また西区小寺大池交差点の渋滞緩和についてもお願いしたい。

**A** 岩岡神出線は、未整備区間のうち大久保インターの北側約200メートルの区間について、暫定2車線の整備案を取りまとめ、関係者協議に着手している。玉津大久保線は、明石市の進捗に合わせて整備できるよう、事業費削減の方策や整備効果の高い区間への先行着手といった効果的・効率的な進め方を検討しており、早期に方針を定めて事業化に努めたい。

### 新神戸駅前の整備 自 河南議員

**Q** 神戸の玄関口である新神戸駅前空間の整備は、

市の印象に大きく関わる重要なものである。広場の美装化など、市のイメージアップにつながる整備を行うべきと考えるがどうか。



平成28年度には新幹線と地下鉄を結び連絡通路を改修。

**A** 新神戸駅前、まちの顔となりイメージアップにつながるよう整備する必要がある。神戸の玄関口にふさわしい景観や雰囲気、施設の必要性や配置の見直し、駅前広場でのにぎわい空間の創出、一般車と

公共交通の分離、歩行者動線や案内サインの見直しなどの検討を進めている。JR西日本などさまざまな関係者との協議が必要であるが、できるだけ早期に実現できるよう進めていく。

### 公園のあり方・活用・適正管理 公 大澤議員

**Q** 多様化する公園の利用ニーズに応えるためにも、「パークリノベーション計画」による効果的なハード整備の推進に加え、「パークフル」といった公園情報集約アプリを活用するなど、ソフト面での充実も図るような具体的かつ計画的な対応策を検討すべきではないか。

**A** 本年2月に「KOBEパークリノベーション」を策定し、身近な公園の機能や魅力の再生に計画的に取り組んでいる。今後も市民からの要望や利用ニーズを幅広く聞きながら、新しいツールの活用も含め、管理コストの削減と効果的なハード整備やソフトの充実に努めていきたい。

## 行財政

### 人事委員会の労働基準監督機能 自 上島議員

**Q** 人事委員会は市役所の事業所に対する労働基準監督機能を持っているが、事前通告なしに調査すべきである。今回のヤミ専従問題は、労働基準法第3条(※)の趣旨に照らせば違反であり、人事委員会のチェック機能が働いていれば、給与などの不適切な支出を見破れていたのではないか。

**A** 地方公務員法に定められた労働基準監督機能により、毎年10か所から15か所、事前通告の上で実地調査を行っている。人事委員会の業務の中でヤミ専従を発覚できなかったことについては、結果論ではあるが、人事委員会として取り組むべきことがあったのではないかと痛感している。

(※)労働基準法第3条  
使用者は、労働者の国籍、信条又は社会的身分を理由として、賃金、労働時間その他の労働条件について、差別的取扱をしてはならない。

### 玉津地域の西区役所の存続 共 林議員

**Q** 西神中央出張所を区役所とし、玉津にある区役所を支所にするとしているが、玉津地域の行政サービスが後退し不便になるとの声がある。北区では北神区役所が新設され、区役所が2つになる。人口が市内で一番多い西区でも西神中央と玉津に2つの区役所を作るべきだと考えるがどうか。

**A** 移転後の玉津地域の行政拠点について、地域の現状を踏まえ、出張所ではなく取り扱い業務を拡充した支所を設置することとしている。支所の取り扱い業務については、区民の皆さんの利便性が確保できるよう引き続き検討していきたい。

### 健全な労使関係 自 住本議員

**Q** ヤミ専従問題に関して、職員の政治的な関与が労使間の癒着や馴れ合いを生み、不適切な労使慣行を形成してきたと考える。労使関係の適正化のためには、職員の政治的関与を厳格に制限するべきだと考えるがどうか。

**A** 第三者委員会の中間報告は、職員が政治的行

為の制限に違反した事実について言及されているものではないと認識しており、職員団体などにおいては、団体として表現の自由が広く認められている。労使関係の適正化と政治的行為の制限は別個の問題として考えるべきと認識しており、第三者委員会の最終報告を踏まえ適切な対応を行いたい。

### 水道事業の民営化問題 新 あわはら議員

**Q** 水道法が改正され、自治体が水道施設を有しながら民間で運営する「コンセッション方式」の導入が可能となった。水道は市民の生活や経済活動を支える重要なライフラインであり、安全・低廉で安定的に水を使用し衛生的な生活を営む権利に関わる重要な問題である。この法改正についての見解を伺いたい。

**A** 本市では古くから水道事業に取り組んでおり、阪神・淡路大震災後の大容量送水管の整備や東日本大震災への支援など、優れた経験やノウハウを職員が継承している。従って現時点においてはコンセッション方式を採用するつもりはない。

## 教育

### 学校園の体育館へのエアコンの設置 公 大澤議員

**Q** 学校園の体育館は、避難所としての機能もあり、至急の対応が必要である。国の臨時特例交付金による体育館のエアコン設置が可能であり、緊急防災・減災事業債の活用による支援策も示されているため、これらの制度を積極的に活用して進めるべきではないか。

**A** 近年に避難実績がある中学校の体育館については、緊急防災・減災事業債の活用により部分空調を含めた整備を検討したい。避難実績のない中学校についても、部活動の熱中症対策などにも必要なことから、部分空調の整備を検討するとともに小学校の体育館については移動式スポットクーラーの導入を検討したい。

### 垂水体育館の今後のあり方 公 川内議員

**Q** 垂水体育館は垂水区民の健康増進のために不可欠な施設だが、建設から約40年が経過し、建物

の老朽化に加え空調・トイレなどの設備面でも課題がある。スポーツを通して市民の健康寿命を延ばすさまざまな施策を講じている中、建て替えを含めた今後のあり方について見解を伺いたい。

**A** 垂水体育館は垂水区のスポーツ中核施設として多くの方にご利用いただいており、災害時の避難所としても位置付けられていることから、設備面を含めさらなる対策の必要性を認識している。今後のあり方については、関係部局と連携を図りながら検討を進めてまいりたい。

## 健康・福祉

### 外国人に対する生活保護 自 上島議員

**Q** 平成29年度の神戸市の生活保護費における外国人世帯の給付額は58億円余りである。外国人に対する生活保護は、昭和29年の厚生省の局長通知を根拠としているが、生活保護法は日本国民のみを対象としており、法の趣旨にのっとり廃止すべきと考えるがどうか。

**A** 厚生省の通知に基づく生活保護の対象となる外国人は、定住者、永住者とその配偶者など、特別永住者、出入国管理法および難民認定法上の認定難民であり、保護を要する外国人について国の代表部や領事館などに必要な保護や援護ができないか確認することとなっている。今後も国の方針に従い適正に実施する。

### 地域医療の継続・充実 共 朝倉議員

**Q** 三田市の審議会にて、済生会兵庫県病院と三田市民病院の統合再編が取り上げられたと聞かすが、病床数が減少し診療科目にも影響が及ぶことが想定される。済生会兵庫県病院は北神地域の基幹病院であり、地域医療を守るためにも、神戸市として病床や診療科の削減は絶対に認めないとの立場をとるべきではないか。

**A** 三田市と本市は医療圏が異なり、病床移動を伴う再編統合は難しいと考えている。本市が病院の行く末について主体的に申し上げるのは難しいが、今後も北神地域の急性期機能

と救急医療体制を堅持し、安心安全な医療を確保できるよう努めてまいりたい。

### 新生児聴覚検査の公費助成 公 堂下議員

**Q** 聴覚障害が早期に発見され適切な支援が行われれば、障害の影響が最小限に抑えられ、社会参加がより優位になる。新生児聴覚検査の100%受検を進めるとともに、子育て世代の負担軽減のため、新生児聴覚検査にかかる費用支援として公費助成を行うべきではないか。

**A** 新生児聴覚検査を促進することは大変重要であると考えている。この新生児聴覚検査の受検率を上げていくこと、さらに妊産婦および乳幼児のいる世帯の経済的負担を軽減していくという観点からも、検査費用の公費助成については、来年度予算を含めしっかりと検討を進めていきたい。

### 高齢者雇用の促進 公 高岸議員

**Q** 高齢者雇用の促進は、市内企業の人材確保のみならず、高齢者の方の健康維持や、社会保障関連経費の軽減にも資すると思う。企業による定年後の継続雇用は、一定の定着が見られるが、高齢者の新規雇用はなかなかできていない。高齢者雇用の促進のために、企業に仕事の分割を促し雇用機会を創出するなど、踏み込んだ施策を実施する必要があると考えるがどうか。

**A** 企業の仕事の中から高齢者が従事しやすい業務を抽出し、高齢者の状況に応じた業務を用意するということは有意義な着眼点であり、具体的な提案があれば検討したい。

## 防災

### 漁港の災害対策 自 岡田議員

**Q** 今年の夏は天災が相次ぎ、塩屋漁港のノリ工場がほぼ全壊するなど漁港に大きな被害があった。これまで神戸市は、垂水漁港・塩屋漁港の防波護岸は十分な高さが確保され、漁港後背地への津波被害は少ないという見解であったが、この状況をどう認識しているか。

**A** まず緊急の対策として、越波した海水を防ぐ側壁を整備し、直接的な被害が出ないように対応していきたい。今後の対応策としては、災害に強い防波護岸の再整備について、現在水産庁、兵庫県と協議を進めている。地元漁協や関係機関と連携を密にしながらしっかり取り組んでいきたい。



須磨ノリ、イカナガ、ちりめんなどは神戸の目黒。

### 西区西河原地区の雨水対策 共 林議員

**Q** 西区玉津町の西河原地区は数年おきに大きな浸水被害があり、神戸市の雨水整備重点地区となっている。現在、浸水対策として雨水幹線の工事が進められているが、整備が完了しても浸水被害の完全な解消は難しい。雨水幹線だけでなく、早期にポンプ場を作るべきだと考えるがどうか。

**A** 施工中の雨水幹線の供用後は、浸水被害の大幅な軽減が期待できる。抜本的な浸水対策としてポンプ場の設置は必要であるが、ポンプ場に雨水を導く新たな雨水幹線の整備には道路状況などの課題も多い。まずは新たな雨水幹線についてどのような対応が可能か引き続き検討していきたい。

### 災害に強いまちづくり 公 永江議員

**Q** 今夏多発した自然災害時の避難情報の発令の仕方について、前もって発令することで多くの方が避難することができたが、神戸には土砂災害警戒区域が多く、対象者が全て避難した場合は対応が困難となる状況も考えられる。より実態に即した区域への避難情報の発信が必要だと考えるがどうか。

**A** 土砂災害の発生を事前に予測して避難情報の発令範囲を絞り込むことは難しいが、現地を確認し災害の危険性が確認された場合、消防署長が当該区域に避難情報を発令するなどきめ細かく対応している。今後も避難情報が住民の適切な避難行動につながるよう取り組んでいく。

【お詫びと訂正】 「神戸市会だより平成30年12月 No.199」の記事の一部に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。2ページ目、教育「通級による指導」のうち、「(※)通級指導」についての説明文(誤) 通級学級 (正) 通常学級



## 可決した主な議案

### 平成29年度決算

#### 決算特別委員会委員長報告より

大阪湾岸道路西伸部の整備促進など震災後の残された課題の克服に向けて着実に取り組んでいること、7年連続で財源対策に頼ることなく実質収支での黒字を計上したことなど、将来世代の負担軽減に向け着実に財政対応力を向上させていることなどを評価し、平成29年度神戸市各会計決算および関連議案、合計26件については、「ヤミ専従」問題に関する抜本的な対策を求める附帯決議

を付して、原案どおり承認することに決定しました。

附帯決議は、「ヤミ専従」問題について、第三者委員会の調査により、早急に事実関係の全容を解明し、関係者の懲戒処分などの厳正な対応を行うとともに、人事・行政監察・監査をはじめとした既存制度の改革・強化に加え、外部専門人材の登用を含めた抜本的な対策を早急に講じることを強く求めるものです。

### 平成30年度補正予算

認知症の人にやさしいまちづくりを進めるため、認知症対策「神戸モデル」を推進するとともに、高羽小学校の教育環境の改善などを実施します。

### ●主な内容

- ・認知症対策「神戸モデル」の推進 4,100万円
- ・高羽小学校の教育環境改善 3,000万円 など

### 神戸市認知症の人にやさしいまちづくり条例及び神戸市市民福祉振興等基金条例の一部を改正する条例

認知症の早期受診を推進するための診断助成制度や、認知症の方が外出時などに事故に遭われた場合に救済する事故救済制度、認知症の方が起こした火災や傷害などの事故に遭われた神戸市民を対象に見舞金を支給する制度などを創設します。

## 決算特別委員会の審査から

12月3日の決算特別委員会では、審査を継続していた平成29年度決算および関連議案26件に関する質疑を行い、12月6日の本会議では委員長から市長に対して要望を行いました。(録画映像は神戸市会ホームページでご覧いただけます。)

質疑した議員

- 自 自由民主党…山下てんせい
- 共 日本共産党…味口としゆき
- 公 公明党…吉田謙治
- こ こうべ市民連合…川原田弘子
- 維 日本維新の会…山本のりかず
- 国 共創・国民民主…高岸栄基
- 新 新社会党…あわはら富夫
- 無 無所属…浦上忠文

### ヤミ専従問題に対する市長の決意

自 山下議員

Q ヤミ専従問題について、第三者委員会の調査が続いており労使癒着の実態解明は道半ばと言わざるを得ないが、一連の問題に対する市長の今後の決意を伺いたい。

A 第三者委員会の最終報告を踏まえ、労使関係の正常化に向けて全力で取り組んでいきたい。また、市民に法律を守っていただく立場である市の幹部職員が、このような違法行為を見過ごし、手を貸してきたことを絶対に根絶するよう、遵法意識の徹底を行っていく。

### ヤミ専従問題における市長の責任

共 味口議員

Q 第三者委員会の中間報告では、ヤミ専従は神戸市当局主導で行われてきたとしてその責任を明確にしている。これまで組合を活用してきた市長自身も最終報告を待たずに責任を取るべきではないか。

A ヤミ専従問題については、第三者委員会の最終報告を待って、その原因を究明した上

で、責任の所在を明確にしなければならない。その中には市長としての責任も当然あると考えており、最終報告を受けた後、できるだけ早く判断したい。

### 内部統制にかかる今後の対応

公 吉田議員

Q 労使の癒着による組合員への「給与過払い」は市民の財産を損ない、信頼を裏切るので許されない。退勤確認も徹底されず、内部統制制度も機能していない。不当利得の返還責任も含めどう対応するのか。

A 法令遵守が不徹底だった。退勤確認は早急に義務化し徹底する。コンプライアンス条例における要望等の記録を行う対象に職員団体などが入っておらず、チェック機能が働かなかった。第三者委員会の報告を踏まえ対策を講じる。

### 市職員に向けてのメッセージ

こ 川原田議員

Q ヤミ専従問題を受けて、職員の気持ちが大下を向いたまま仕事をするのは、神戸市にとって好ましくない。職員を引っ張っていく

リーダーとして、市長から職員に対して前向きなメッセージが必要ではないか。

A まずは第三者委員会の最終報告をいただき、責任の所在を明らかにし、組織風土改革について早急に方針を出すことが重要である。新しい方針を踏まえ、職員が前を向いて仕事ができるよう幹部職員と一体となって取り組んでいく。

### 組織的な隠蔽体質

維 山本(の)議員

Q ヤミ専従問題に関しての当局側の幹部職員の責任の取り方については、言葉だけでなく実際に行動で示していただきたい。また、第三者委員会の最終報告を待たずして、隠蔽体質の改善や組織内で自浄作用が働くための対策を講じる必要があると考えらるがどうか。

A 第三者委員会の中間報告などでの指摘は真摯に重く受け止めている。問題発覚以降いくつかの見直しを既に実施しており、引き続きできることから早急に取り組んでいきたい。

## 要望事項

### ●災害対策の強化について

頻発する自然災害に対応するため、高潮対策や土砂災害対策を積極的に行うとともに、港湾地域の共済支援制度についても検討・調査を進められたい。また、関係部局が連携し、地域の防災力の向上、市民への防災意識の啓発などの取り組みを一層推進するとともに、福祉避難所を早期に開設できる体制を整えられたい。

### ●安心して暮らせるまちづくりについて

認知症対策「神戸モデル」の普及啓発に努めるとともに、認知症の方の運転免許証の返納促進に向けた取組を強化されたい。また、仕事と子育ての両立を支援するため、学童保育や待機児童対策をさまざまな角度から検討するとともに、児童虐待対策を推進し、こども食堂などの子どもの居場所づくりについても施策を展開されたい。

### ●にぎわいの創出について

来年から始まるスポーツイヤーを市民に発信し、大規模国際スポーツイベントの開催機運の醸成を図るとともに、国際都市神戸を担うことができる人材を育成するため、国際交流の強化を図られたい。また、須磨海浜公園及び須磨海浜水族園の再整備においては、須磨海岸周辺地区の魅力向上に努めるとともに、神戸ワイナリーなどの観光拠点の再整備、商店街の活性化のための空き店舗対策や魅力発信事業に努められたい。

### ●まちの活力の維持について

持続可能なまちづくりのため、都市空間向上計画について、市民に対して丁寧な説明を行うとともに、空き家活用支援策について、関係する団体などの支援強化を図られたい。

平成29年度決算に対する各会派の賛否一覧 (すべての議案の賛否を神戸市会ホームページでご覧いただけます)

件名	自	共	公	こ	維	国	新	無 平野	無 浦上	無 松本(し)	結果
一般会計／市営住宅／空港整備／港湾／新都市整備／自動車／高速鉄道	○	×	○	○	×	○	×	○	×	○	認定
市場／食肉センター／農業共済／工業用水道	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	認定
国民健康保険／市街地再開発／介護保険／下水道／水道	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	認定
後期高齢者医療	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	認定
母子父子寡婦福祉資金貸付／駐車場／農業集落排水／公債	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
附帯決議	○	×	○	○	×	○	×	×	×	○	可決

○=賛成 ×=反対